

避難所施設における汚染状況検査の様子



平成27年度 宮城県 原子力防災訓練

10月30日(金)の午前8時30分から午後1時30分まで、宮城県及び関係3市4町(南三陸町、女川町、石巻市、登米市、東松島市、涌谷町及び美里町)の主催により「平成27年度宮城県原子力防災訓練」を実施しました。

- この訓練は、宮城県沖で地震が発生し、定格熱出力運転中の女川原子力発電所2号機において原子炉が自動停止するも、全交流電源と原子炉冷却機能の喪失により全面緊急事態に至り、さらにその後、炉心が損傷し、環境中に放射性物質が放出されたという想定により実施されたものです。
- 南三陸町では、役場に設置した訓練災害対策本部において、国・県・関係市町をつないだテレビ会議に参加したほか、防災行政無線・緊急速報メール・広報車による訓練広報などを実施しました。

UPZ地域(戸倉地区全域と林行政区・大久保行政区)の皆さんには、ご家庭における屋内退避の方法などについて確認いただいたほか、自主防災組織の代表者の方などには、避難(一時移転)指示が発令された場合の対応として、宮城県が手配した大型バスにより、実際に登米市米山町の避難所施設まで移動する訓練に参加いただきました。また、この10月に落成した新しい戸倉小学校においても、児童も参加しての校舎内に退避する訓練が行われました。

※今年度の訓練は、今年8月に広域避難等計画を作成してから初めての訓練となりました。町では、避難経路の選定なども含め、広域避難等計画をより確かなものとするため、こうした訓練の場を活用するなどして、検証や周知啓発を引き続き行っていきます。



避難所施設における受付の様子



退避検査ポイントにおける避難車両の汚染状況検査の様子



避難車両が陸上自衛隊による除染場所に入る様子

広域避難等計画の説明会を開催しました

9月下旬から10月中旬までの期間で、町内外13の会場で「原子力災害対策における広域避難等計画の説明会」を開催しました。

約130人の方々に出席いただいたこの説明会では、原子力災害が発生した場合の避難先など、今年8月に策定した広域避難等計画について説明を行ったもので、出席いただいた方々からは、避難先となる施設の場所や経路、安定ヨウ素剤の配布・服用に関する事など、万が一の場合の備えについて質問が出されるなどしました。

原子力災害が発生した場合の対応などについては今年9月に「原子力災害への備え」として全世帯にお知らせしたところですが、町では今後においても、広域避難等計画の概要版を作成するなどして、引き続き積極的に情報提供を行っていく予定です。

問い合わせ 危機管理課危機管理係 ☎46-1376

11月8日(日)の午前7時30分から午前10時まで、町全域において「平成27年度南三陸町総合防災訓練」を実施しました。住民の方々や関係機関から約5,000人の参加をいただき、土砂災害、地震・津波への備え、火災発生時における対応などについて訓練が行われました。

平成27年度 南三陸町 総合防災訓練



広域消防による火災防ぎ



国道45号津谷バイパス道路情報表示板による周知



海上保安庁巡視艇による避難広報



名足復興住宅：担架を使った訓練



電源車による施設への実際の給電



活性化センターいずみ：行政区の方々と自衛隊による炊出し



名足復興住宅：避難はしごを使った避難



入谷小学校：地震の揺れから身を守る訓練